

# 泰日工業大学サマープログラム 2018      FAQ

Q・ピックアップは何日の何時ですか。どこの空港ですか。

A・8月23日（木）です。

午前のピックアップ： 6：30-7：00、

午後のピックアップ： 16：30-17：00の2回のみです。

場所はスワンナプーム空港です。

Q・フライトの到着が最終のピックアップの時間を過ぎた場合は、どのような措置をとればいいですか。

A・1時間程度であれば車を待たせておきます。大幅に遅延した場合は、「エアポートレールリンク」という空港直結の電車でTNI最寄の「Hua Mak（フアマーク）」という駅まで来てください。そこからはタクシーになります（60 バーツ程度）。いずれにしろ児崎（こさき）の携帯（065-589-6391）またはLINE（ID:daibangkok）に連絡をしてください。

Q・プログラムより前に、タイ入りすることは可能ですか？

A・可能です。また、初日以前にホテル（バーンスイリ）にチェックインしていただくことも可能です。

事前に連絡があれば予約はTNIでいたします。

サマープログラムと同じホテル（バーンスイリ）に泊まる場合、1500 バーツ/1日となります。このレートはTNIの割引料金が適用されています。また、前泊分の料金は各自でホテルフロントに支払ってください。

Q・（前泊について）誰かと相部屋ということになりますか？

A・前泊の場合、相部屋にはなりません。1人で1つの部屋を使用いただき、1500 バーツです。プログラムが開始してからは、もう1人の学生が追加され「相部屋」となります。相部屋でも構わないのという場合は事前に児崎までお知らせください。

Q・前泊はバーンスイリ以外のホテルでしたいのですが・・・。

A・もちろん、その他のホテルをご利用なさっても構いません。その場合、23日のピックアップはスワンナプーム空港に来て合流していただくか、直接ご自分でホテル（バーンスイリ）に来ていただくこととなります。

Q・相部屋になるなら、同じ大学の知った仲間とにしてほしい。

A・学生の交流を促す意味で、敢えて他大学の生徒と相部屋にしています。

Q・バーンスイリの施設は何がありますか。

A・社交ダンスホール・フィットネスジム・プールがあります。無料のWIFIも利用可能です。

Q・バーンスイリにコインランドリーはありますか。

A・あります。一度の使用で、40 バーツ（130 円程度）です。

Q・バーンシリに朝食はついてますか。

A・バーンシリは朝食付きです。ビュッフェスタイルです。

Q・週末にホームステイが予定されていますが滞在先は現地の方ですか。

A・泰日工業大学の学生のお宅にホームステイしますので、現地のタイ人の家ということになります。寮（ドミトリー）になる場合もあります。

Q・ホームステイは複数の参加者で同じお宅に行きますか。

A・原則2人の学生で1つのホストファミリーが割り当てられます。その場合、個室が与えられる場合が多いようです。寮（ドミトリー）になる場合は数人（3-4人）で一部屋を使用します。

Q・日本からのおみやげを用意したほうがいいですか。

A・ホームステイ先には原則お土産は不要ですが、あればもちろん喜ばれます。

コンビニで売ってる 100 円-200 円くらいのお菓子（チョコ・グミなど）の日本限定のプレミアムなものが人気があります。やや高価なものであれば、ロイズチョコ・白い恋人やヨックモックなどがタイ人の心を掴んでいるようです。伝統的な、まんじゅうや煎餅はあまり人気がありません。たくさんの人と知り合う機会があるので、小さなお土産を多く準備しておくといいかもしれません。

Q・ホームステイ先・バディとなる学生は誰かいつ分かりますか。

A・発表は二日目（8月24日）です。基本的に同性同士となります。

Q・TNI フレンドシッププログラムとは何ですか。

A・TNI 生が、皆さんをタイの観光名所や海やお寺などにお連れします。行きたい所があったら、積極的に提案してみましょう。このときにかかった拝観料などは各自が支払うようにしてください。また、体調が優れない場合や、疲れている場合はきちんと断わってください。

Q・王宮やお寺などの有名観光地に行きたいのですが。

A・当プログラムではアユタヤ以外の有名地の観光は組んでおりません。仲良くなったタイ人・日本人学生と一緒に放課後や土日を利用して観光してください。行きたいところがあれば遠慮せずにタイ人のバディ・友達に提案してください。

Q・ホームステイ中の食事代は払わなければなりませんか。

A・はい。プログラム費に食費は含まれておりませんので、各自バディと相談して支払ってください。

Q・ビザは必要ですか？パスポートの残存期間はどの程度必要ですか？

A・在京タイ王国大使館領事部のウェブサイトによると、無査証での入国（ビザを取らずに入国すること）について、「（日本国の）パスポート所持者は、観光目的で一回の訪問につき 30 日以内の滞在でタイに入国する場合、査証（いわゆるビザ）取得を必要としない。」となっております。今回は、30 日以内の滞在なので、ビザは必要ありません（日本人の場合）。また、「国境を接する近隣諸国の入国管理検問所から入国する場合、一回につき 15 日の滞在が許可される。（中略）例えば、片道の航空券しかお持ちでない方、観光目的以外の方、観光目的でも 30 日以上滞在を希望される方はビザが必要です。」と説明されております。以上のように、無査証入国の場合、パスポートの有効期間についての言及はありません。

タイ王国大使館ウェブサイト

<http://www.thaiembassy.jp/rte1/>

Q・例年の参加者は現地の携帯電話会社と契約しますか？それとも日本の Docomo などのキャリアを利用する人が多いですか？

A・大学内、ホテル内であれば無料の WIFI が利用できます。Facebook や LINE など連絡を取り合う学生が多いようです。旅行者用の携帯電話を契約するか、プリペイドの携帯を買うという手もあります。

Q・TNI と学生が直接連絡をとればいいのか？

A・渡航前の学生への連絡は、大学関係者の方が窓口となっていただきます。

Q・プログラム終了後に観光をして帰ってもいいですか？

A・プログラム終了後にタイに残ることも自由です。その場合 TNI スタッフへお知らせください。